

器楽

教科	器楽	単位数	2単位
学科・年次	普通科 1・2・3年次	必修・選択	選択

1. 学習目標

器楽に関する専門的な学習を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして、創造的に表現する能力を養う。

2. 学習計画

月	題材名	教材名	学習活動
4	授業を始める前に(ガイダンス)	「きらきら星」 「木星」等	アンケート・授業の心得、音楽室の使用マナーの確認
5	ギターに挑戦しよう		ギターの基本的な奏法を学習し演奏する。
6	読譜の基礎を身につけよう	「君をのせて」 「カントリーロード」	音楽の構成要素、表現要素の基礎的な理解を身に付ける(音名プリント) 鍵盤楽器で演奏する。
7	弦楽器に挑戦しよう	「歓喜の歌」等	弦楽器の基本奏法を学習し、演奏する。
9	弦楽器に挑戦しよう	「メヌエット」等	弦楽器で楽曲を演奏し楽しむ。
10	アンサンブルに取り組もう	「パイレーツ オブカリビアン」等	原曲とアレンジ曲を比較して聴く。 各グループに分かれて演奏する。
11	打楽器の表現を工夫して演奏しよう	「風になりたい」等	各打楽器の基本的奏法を見つけさせ音楽表現の豊かさを味わう。
12	発表会に向けての取り組み	各自の選曲(自由曲)	これまでの音楽活動体験をもとに、器楽アンサンブルによる表現の喜びを味わう。
1	個人・グループによる発表会を行い、表現力と鑑賞力を高めよう	各グループの選曲	発表会に向けての練習を通し、皆で一つのものを作りあげる。
2	発表会	相互評価	自分達の音楽表現を発表するとともに、他のグループの演奏を鑑賞する。
3	1年間のまとめ	合奏曲	各楽器の基本奏法を習得し、演奏する

3. 評価の観点及び評価方法

※ 評価は4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や 表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
いろいろな楽器の特質 や奏法、視奏、曲の構 成及び曲想に関心をも ち、意欲的に器楽表現 をしている	楽器固有の表現方法や 美しさを感じ取って器 楽表現を工夫している	楽器固有の表現方法 で美しく器楽表現す る技能を身につけて いる	さまざまな種類の 音楽の特徴に関心 をもち、意欲的に 聴いている。

※ 評価の方法

・学習の取り組み状況、実施課題進捗状況、学習プリント、期末考査、授業態度を総合的に判断して行います。